

(資料2)

## 「介護予防の取り組みデータベース（ベータ版）」

(バージョン 1.1.)

### 使いかたマニュアル

**介護予防の取り組みデータベース**

全国の市区町村で行われている介護予防の事業や取り組み 1927件の情報を集録しています。

主に自治体の介護予防担当の方々に活用していただくことを目的としています。

専門家による評価コメントがついています。  
詳細は以下ご覧下さい。

[評価コメントについて](#)

0000028

**取り組み事例フリーキーワード検索**

開じこむり

キーワード欄には複数の言葉を入力できます。  
空白で区切ってください。入力例：「介護 予防 高齢者」

①全ての言葉を含むデータを検索  
(例：「介護」「予防」「高齢者」の全てを含むもの)

②いずれかの言葉を含むデータを検索  
(例：「介護」「予防」「高齢者」いずれかを含むもの)

**検索**

検索条件を絞り込んで検索したい場合は下の「詳細検索」をクリックしてください。

**詳細検索**

更新履歴：  
平成22年4月1日：データベース運用開始

このデータベースについて

平成22年の2月に、全国の市区町村を対象に行ったアンケート調査により寄せられた1927件の情報を収録しています。  
本調査は、各市区町村がこれまでに実施してきた介護予防のための取り組みについての情報を幅広く収集し、介護予防関係者同士の円滑な情報交換を図ることで、地域における効率的・効率的な介護予防の取り組みの一層の推進を目指すものです。  
同調査は、平成22年度厚生労働省老人保健事業推進費等補助金（老人保健健康増進等事業分）において財団法人 日本公衆衛生協会が設置した「介護予防に係る総合的な調査研究：介護予防の先駆的な取組に係る調査分析委員会」（委員長：山縣然太朗、山梨大学医学部教授）が実施しました。

「介護予防の取り組みデータベース（ベータ版）」URL :

## 1. はじめに

「介護予防の取り組みデータベース（ベータ版）」には、2010年2月に全国の市区町村へ調査し、寄せられた介護予防に関する1927件の取り組み情報の全てを収集しております。

介護予防活動に係る方々が、互いの事業に関する情報交換を幅広く、円滑に行える環境整備することで、ピア・カウンセリングの効果を生み出し、地域における介護予防活動の一層の推進が図れるのではないかと考えております。

本データベース（試用版）を広く関係者各位にお試しいただくことで、今後の介護予防事業に関する情報の利活用のあり方に関する議論の材料としていただきたいと思います。

山梨大学大学院医学工学総合研究部社会医学講座  
平成21年老人厚生労働省老人保健事業推進費補助金（老人保健健康増進等事業分）（（財）日本公衆衛生協会）介護予防に係る総合的な調査研究事業「介護予防の先駆的な取組に係る調査分析委員会委員長 山縣然太朗

## 2. トップページの使い方

トップページには、本データベースについての基本情報や利用例が書かれています。また、簡易検索もトップページで行います。

### <簡易フリーワード検索の方法>

トップページから簡易のフリーワード検索ができます。調べたい項目（例として「閉じこもり」を入れてあります）を入力して、「検索」ボタンをクリックしてください。複数の言葉を入力するときは、スペースで区切って、「全て」を含むか、「いずれか」を含む検索にするかを選択してください。

The screenshot shows the homepage of the "介護予防の取り組みデータベース". The header features the title in large blue letters. Below the title, there's a main banner with a photo of an elderly couple smiling. Text in the banner includes: "全国の市区町村で行われている介護予防の事業や取り組み 1927件の情報を集録しています。" and "主に自治体の介護予防担当の方々に活用していただくことを目的としています。". To the right of the banner is a link to "評価コメントについて". The main content area has a green header "取り組み事例フリーキーワード検索". It contains a search input field with placeholder "閉じこもり", a "検索" button, and a "詳細検索" button. A note below the input field says: "キーワード欄には複数の言葉を入力できます。空白で区切ってください。入力例：「介護 予防 高齢者」". Below this are two radio button options: "全ての言葉を含むデータを検索" (example: 「介護」「予防」「高齢者」の全てを含むもの) and "いずれかの言葉を含むデータを検索" (example: 「介護」「予防」「高齢者」いずれかを含むもの). A "このデータベースについて" section provides information about the survey and its purpose, mentioning the year 2000 and the collection of 1927 cases. At the bottom left, it notes the start date of April 1, 2010.

ここをクリックすると、詳細検索画面になります→次ページへ

### 3. 詳細検索の方法

詳細検索では、検索キーワードに加えて、絞り込み条件をいろいろ選択できます。

試しに、「閉じこもり」に関する介護予防の取り組みで、「保健師 5 名以下の自治体で行われているもので、「推薦度が「お薦め」以上のもの」を検索してみましょう。以「詳細検索画面」で以下①～③の設定をします。

詳細検索画面（上部）

①検索キーワードに「閉じこもり」と入力

検索キーワード 閉じこもり

キーワード欄には複数の言葉を入力できます。空白で区切って下さい 入力例：「介護 予防 高齢者」  
①全ての言葉を含むデータを検索（例：「介護」「予防」「高齢者」全てを含むもの）  
②いずれかの言葉を含むデータを検索（例：「介護」「予防」「高齢者」いずれかを含むもの）

検 索 クリア

都道府県

人口

高齢者人口  
人～人  
入力例：10人以下の場合=> 空欄～10、10人以上の場合=> 10～空欄

高齢者人口(割合)  
%～%  
入力例：50%以下の場合=> 空欄～50、50%以上の場合=> 50～空欄

保健師数

全保健師数  
人～5人  
入力例：10人以下の場合=> 空欄～10、10人以上の場合=> 10～空欄

介護予防担当の保健師数  
人～人  
入力例：10人以下の場合=> 空欄～10、10人以上の場合=> 10～空欄

栄養士・管理栄養士数  
人～人  
入力例：10人以下の場合=> 空欄～10、10人以上の場合=> 10～空欄

理学療法士・作業療法士数  
人～人  
入力例：10人以下の場合=> 空欄～10、10人以上の場合=> 10～空欄

● 指定しない

一般高齢者を対象とした取り組み

1.○ 介護予防普及啓発のための取り組み（パンフレットの作成・配付、講演会等の開催、介護予防手帳の配布等）  
2.○ 地域介護予防活動支援のための取り組み（ボランティア等人材育成、介護予防に資する地域活動組織の育成・支援等）  
3.○ 介護予防一般高齢者施策評価のための取り組み

特定高齢者を対象とした取り組み

4.○ 特定高齢者把握のための取り組み（特定高齢者施策の対象となる「要支援・要介護状態になるおそれの高い者」（=特定高齢者）の把握のための取り組み）  
5.○ 通所型介護予防のための取り組み（特定高齢者に対し、介護予防を目的として通所形態の取り組みを実施）  
6.○ 訪問型介護予防のための取り組み（保健師等が居宅を訪問して、相談・指導を実施するもの）

②保健師数の上限に「5人」と入力

## 詳細検索画面（下部）

	<input type="radio"/> とするもの
	<input checked="" type="radio"/> 上記1~7以外の取り組み
数値目標	<input checked="" type="radio"/> 指定しない <input type="radio"/> 数値目標あり <input type="radio"/> 数値目標なし
実施時期	開始時期(西暦) 年 <input type="text"/> 月 ~ 年 <input type="text"/> 月 入力例：取り組み開始が2010年1月以前の場合=> 空欄～2010年1月、2010年1月以降の場合=> 2010年1月～空欄
	終了時期(西暦) 年 <input type="text"/> 月 ~ 年 <input type="text"/> 月 入力例：取り組み終了が2010年1月以前の場合=> 空欄～2010年1月、2010年1月以降の場合=> 2010年1月～空欄
現在の状態	<input checked="" type="radio"/> 指定しない <input type="radio"/> すでに終了している <input type="radio"/> 現在も継続中
	<input checked="" type="radio"/> 指定しない <input type="radio"/> 全面的に委託 <input type="radio"/> 部分的に委託 <input type="radio"/> 委託していない
関与者	<input type="checkbox"/> 医師 <input type="checkbox"/> 保健師 <input type="checkbox"/> 看護師 <input type="checkbox"/> 理学療法士 <input type="checkbox"/> 作業療法士 <input type="checkbox"/> 社会福祉士 <input type="checkbox"/> 介護福祉士 <input type="checkbox"/> 精神保健福祉士 <input type="checkbox"/> 栄養士・管理栄養士 <input type="checkbox"/> あん摩・マッサージ師 <input type="checkbox"/> はり師・きゅう師 <input type="checkbox"/> 柔道整復師 <input type="checkbox"/> 介護支援専門員 <input type="checkbox"/> 訪問介護員 <input type="checkbox"/> 高齢一般ボランティア（65歳以上） <input type="checkbox"/> 若年一般ボランティア（65歳未満） <input type="checkbox"/> 事務職 <input type="checkbox"/> その他
	<input checked="" type="radio"/> 指定しない <input type="radio"/> 参加者としてのみ <input type="radio"/> 実施主体側としての 係りあり
協力・共同機関	<input type="checkbox"/> 都道府県 <input type="checkbox"/> 他の市区町村 <input type="checkbox"/> 大学・研究機関 <input type="checkbox"/> 医療機関（病院、診療所、リハビリ 施設など） <input type="checkbox"/> 医師会 <input type="checkbox"/> 薬剤師会 <input type="checkbox"/> 栄養士会 <input type="checkbox"/> 歯科医師会 <input type="checkbox"/> 民間企業（民間サービス事業者以 外） <input type="checkbox"/> シルバー人材センター <input type="checkbox"/> 介護サービス事業者 <input type="checkbox"/> 住民の地区組織 <input type="checkbox"/> 食生活改善推進委員会 <input type="checkbox"/> 民生委員 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> N P O <input type="checkbox"/> その他
	<input checked="" type="radio"/> 指定しない <input type="radio"/> 市区町村職員 <input type="radio"/> 住民 <input type="radio"/> 民間企業 <input type="radio"/> その他
予算額(1年分)	万円 ~ 万円 入力例：10万円以下の場合=> 空欄～10、10万円以上の場合=> 10～空欄
財源	<input type="checkbox"/> 地域支援事業の交付金 <input type="checkbox"/> それ以外の補助金 <input type="checkbox"/> 交付金・補助金はない <input type="checkbox"/> その他
他事業との連携	<input checked="" type="radio"/> 指定しない <input type="radio"/> 連携あり <input type="radio"/> 連携なし
予防給付との連続性	<input checked="" type="radio"/> 指定しない <input type="radio"/> 連続性あり <input type="radio"/> 連続性なし
取り組みの 主観的評価	<input type="checkbox"/> かなり効果的だと思う <input type="checkbox"/> まあまあ効果的だと思う <input type="checkbox"/> あまり効果的でないと思う <input type="checkbox"/> ほどんど効果はないと思う <input type="checkbox"/> わからない <input type="checkbox"/> わからぬ <input checked="" type="checkbox"/> ぜひ薦めたい <input checked="" type="checkbox"/> 薦めたい <input type="checkbox"/> 可能であれば薦めた い
専門家評価(推薦度)	<input type="button" value="検索"/> <input type="button" value="クリア"/>

③専門家評価「推薦度」の「ぜひ薦めた  
い」と「薦めたい」をチェック

①～③を設定したら「検  
索」をクリック！  
→次ページへ

上記の例以外にも、自治体内の人口から取り組みの住民参画の有無、数値目標の有無、予算額、協力団体など、データベースに含まれる全ての情報について詳細に絞り込みができます。

## 4. 検索結果

検索の結果は、以下のように一覧で示されます。

前記の例では、16件がヒットしました。

一覧表示する取り組み  
の個数や順番を変えら  
れます。

No.	取り組み名	自治体名
1	<a href="#">「おの楽らく体操」をツールとした介護予防</a>	兵庫県小野市
2	<a href="#">いきいきぶれあい事業</a>	小山市役所高齢生きがい課
3	<a href="#">いきいき広場</a>	福美町健康福祉課
4	<a href="#">ゴムバンド体操をツールとした住民と協働した介護予防</a>	滋賀県近江八幡市
5	<a href="#">一般高齢者事業</a>	三沢市
6	<a href="#">土和田市元気高齢者支援事業</a>	青森県十和田市
7	<a href="#">地域介護予防活動支援事業（介護予防ボランティア育成事業）</a>	長崎県長崎市
8	<a href="#">民生委員による特定高齢者把握実態調査（基本チェックリスト票による生活機能評価）</a>	栃木県大田原市
9	<a href="#">特定高齢者の通所型運動機能向上プログラム</a>	鹿児島県日置市
10	<a href="#">特定高齢者施策通所型介護予防事業（運動器の機能向上、栄養改善、口腔機能向上、閉じこもり予防）</a>	北九州市

〈データの一括出力ができます〉

興味のある取り組みにチェックを付け、  
その下で、「出力形式（PDFあるいは  
CSV）」を指定し、「出力」ボタンをクリ  
ックします。

PDFは会議資料に、CSVはエクセルや  
統計ソフトに取り込んで分析にご利用  
ください。

**出力サンプル→8ページへ**

〈詳細情報の閲覧〉

各取り組みの青字のタイトルをク  
リックすると、それぞれの取り組  
み情報の全てが参照できます。

**→次ページへ**

## 5. 詳細表示画面

詳細検索画面では、各取り組みに関して収集した情報の全てを閲覧できます。

■ 詳細情報 ■ (整理番号 : 856)							
<b>▼自治体情報 ▼</b>							
自治体名	北九州市						
ホームページ	<a href="http://www.city.kitakyushu.jp/pcp_portal">http://www.city.kitakyushu.jp/pcp_portal</a>						
■ 平成20年度末の自治体住民情報 ※下記データは基本的に平成20年度末以前のデータのうち最も新しいもの							
人口	979,766人 高齢者人口		238,547人	高齢者率	24.35%		
平成20年度末の要介護認定者数(65歳以上に限る)	要支援1 5,739人	要支援2 6,536人	要介護1 9,528人	要介護2 8,757人	要介護3 6,721人	要介護4 5,165人	要介護5 4,130人
■ 平成20年度の新規要介護認定者数							
平成20年度の新規要介護認定者数(65歳以上に限る)	要支援1 不明	要支援2 不明	要介護1 不明	要介護2 不明	要介護3 不明	要介護4 不明	要介護5 不明
■自治体担当者情報							
全保健師数	154人 (このうち、介護予防担当の保健師数:3人)						
介護予防担当者として含まれる保健師以外の職種人数	栄養士・管理栄養士		1人				
	理学療法士・作業療法士		1人				
	その他 (具体例は下記参照)		1人				
	歯科医師						
<b>▼ 取り組み情報 ▼</b>							
取り組みの名称	特定高齢者施策通所型介護予防事業 (運動器の機能向上、栄養改善、口腔機能向上、 <b>閉じこもり予防</b> )						
ニックネーム	運動:「体力アップ教室」、栄養:「いきいき食事講座」、口腔:「お口いきいき教室」、 <b>閉じこもり予防</b> :「地域交流デイサービス」						
取り組み種別	通所型介護予防のための取り組み (特定高齢者に対し、介護予防を目的として通所形態の取り組みを実施)						
取り組みの背景、経緯	対象: 運動器の機能向上、栄養改善、口腔機能の向上、その他 <その他の具体的な内容> <b>閉じこもり予防・支援</b> 平成18年度、介護保険法の改正により創設された「地域支援事業」が取り組みの発端であるが、特定高齢者の把握を進めるうちに改めて、運動器の機能向上、栄養改善、口腔機能向上、 <b>閉じこもり予防</b> への取り組みの必要性について感じている。現在、各教室において成果もあっており、実施箇所数の増加や参加定員の増加等を図りサービスの拡大を進めている。						
取り組みの狙い、目標	数値目標の有無: 有 生活機能低下の原因として、運動器の機能低下、低栄養、口腔機能低下等があるとされている。そこで、高齢者が要介護状態になることの予防を目的に、運動器の機能向上・栄養改善・口腔機能向上等の教室を提供し高齢者のQOLを高める。						
取り組みの開始時期	2006年7月	取り組みの終了時期	継続中				
<運動器の機能向上> (平成21年度予定 12箇所 560人) 週2回3ヶ月22回を1グループとして、集団エクササイズを中心とした内容で実施する。							
勤務や健康手帳の配布をしている							
要介護状態に近い者がいた場合、地域包括支援センターへ情報提供して支援している。							
参加者を増やすために工夫した点	①特定高齢者把握のための基本チェックリスト配布時に、介護予防の普及啓発リーフレットを同封し、介護予防の取り組みについて意識してもらう。 ②特定高齢者候補者に対して、生活機能評価(介護予防健診)受診券と一緒に当該教室の案内チラシを配布し教室のPRしている。						
その他工夫した点・うまくいっている点・アピールしたい内容	①当該教室を委託している事業者と対象者を把握しケアプランを作成している地域包括支援センターに対し、介護予防に関する認識を同じくし連携推進を図るため、合同の研修会を開催している。 ②委託事業者の質の向上とモチベーションを上げるために、教室の実際についての発表会や事例集の作成を行っている。						
取り組みの主観的介護予防効果	かなり効果的だと思う						
安全管理について配慮している事	①教室参加の禁忌事項等を決めている。 ②委託事業者ごとに緊急時のフロー図を作成し、市に提出してもらうとともに、当フロー図を教室実施時に掲示してもらっている。						
これまでの達成度や成果について、評価済のもの	○アウトカム指標 目標達成率、身体機能又は口腔機能又は栄養改善状況、活動機能状況、基本チェックリストによる評価 →ほとんどが者(90%)が改善し、特定高齢者ではなくっている。 ○アウトプット指標 教室実施回数、参加者数 ○プロセス指標 受託事業者の基準作り及び事業者への提示、事業見直しのための仕組み等 ※平成20年度は、上記の指標についてすべて評価済み。						
取り組みの全体を通して、今後の課題	教室に参加することで向上した機能の維持を図ること。						
取り組みの担当者/部署名	本田千絵 / 保健福祉局地域支援部健康推進課						
電話番号	093-582-2018	fax番号	093-582-4997				
住所	〒 803-8501 福岡県北九州市小倉北区城内1-1						
取り組みのURL	<a href="http://www.city.kitakyushu.jp/pcp_portal">http://www.city.kitakyushu.jp/pcp_portal</a>						
<b>▼ 専門家評価 ▼</b>							
推薦度	ぜひ薦めたい						
専門家からのコメント	■ 各種アウトカム評価指標の改善も有意であり、大都市における効果的な取り組み事例として評価できる。ただ、介護予防担当の保健師数が3人と、大変少なく、それと関係するのか、事業対象者数も極めて少ない。全体としての効果を上げるためにには、対象者数の増加が望まれる。						
▲このページの一番上に戻る							
<input style="margin-right: 10px;" type="button" value="PDF形式"/> <input type="button" value="出力"/>							

## 6. 閲覧結果の出力

PDF形式では以下のような形式で、取り組み1つ当たり5ページでダウンロードされます。

介護予防 - 自治体情報				
出力日時: 2010/03/26 11:29				
自治体名	北九州市			
ホームページ	<a href="http://www.city.kitakyuushu.jp/pop_portal">http://www.city.kitakyuushu.jp/pop_portal</a>			
■平成20年度末の自治体住民登録				
人口	97966	高齢者人口	238547	高齢者率 24.3%
平成20年度末の 要介護認定者数(65歳以上に限る)	要支援1 要支援2 要介護1 要介護2 要介護3 要介護4 要介護5	8799 6536 9528 8757 6721 6165 4139		
登録データに基づいて平成20年度末以前のデータのうち最も新しいもの				
■平成20年度の新規要介護認定者数				
平成20年度の 新規要介護認定者数(65歳以上に限る)	要支援1 要支援2 要介護1 要介護2 要介護3 要介護4 要介護5	750 750 750 750 750 750 750		
■自治体担当者情報				
全体開催部	[4] 全体開催部のうち、介護予防担当の保健師数 3 栄養士・管理栄養士 1 理学療法士・作業療法士 1 その他の(下記参照) 1			
介護予防担当者として含まれる 保健師の総員数	看護師			

介護予防 - 取り組み情報(2/4)				
整理番号: 856 出力日時: 2010/03/26 11:29				
取り組みの実施時期 □毎月 □取り組みの終了 □継続中 □終了 終了時期				
■取り組みの内容				
□運動器の機能向上: (平成21年度予定) 北九州市 (660人) 週2回3ヶ月回を1クールとして、集団エクササイズを中心とした内容で実施する。 □栄養改善: (平成21年度予定) 750人 (16人) 3ヶ月毎回を1クールとして、調理実習や食事料理等の研修会を開催する。 □口腔機能向上: (平成21年度予定) 9528人 (400人) 3ヶ月毎回1クールとして、お口の体操等口腔機能向上のエクササイズの指導等を実施する。 □介護予防の普及啓発: (平成21年度予定) 50箇所 (750人) 年間6ヶ月を1クールとして、レクレーション等を中心に活動・口腔・栄養のアピールを実施する。(参考資料)				
取り組みの委託者				
■企画的・組織的実施している□部分的に委託している□委託していない 保健師、看護助手、作業療法士、社会福祉士、看護師助士、栄養士、管理栄養士、介護支援専門員、訪問介護員、高齢一般ボランティア (65歳以上)、奉賛団、その他 取り組み全般(企画・開発・運営・運営評議会等)への協力者 (その他の具体的な実施者)				
取り組みの実施状況				
□参加者としている□運営組合としての役割もあり 社会医療法人、大学・研究機関、医療機関(病院、診療所、リハビリ施設など)、医師会、歯科医師会、栄養士会、介護サービス事業者(以下)、民生委員、NPO、住民の地区組織、ボランティア団体 取り組み全般(企画・開発・運営・運営評議会等)への協力・共同機関 (その他の具体的な実施者)				
取り組みの実施状況				
□参加者としている□運営組合としての役割もあり 市役所、市議会議員、市民、民間企業、その他				
発起者				
□市役所、市議会議員、市民、民間企業、その他				
取り組みの当該年度 予算額(1年分)と削減額				
75,000,000円				
取り組みの当該年度 予算額(1年分)と削減額				
■地域支援事業の交付金 □それ以外の補助金 □交付金・補助金はない □その他 介護予防計画の実施 市の一般財源				
■既存 □無 (実施している事業名や事業内容) 当該教室において持続的開設や健康手帳の配布をしている				
■既存 □無 (実施している事業名や事業内容) 当該教室における持続的開設や健康手帳の配布をしている				
取り組みとの連携性				
■既存 □無 (連携している事業名や事業内容) 当該教室における持続的開設や健康手帳の配布をしている				

介護予防 - 取り組み情報(4/4)				
整理番号: 856 出力日時: 2010/03/26 11:29				
■取り組みの担当者				
■本邦初級 / 保健福祉局地域支部健康連携課 担当/部署名				
電話番号 090-582-2018				
ファックス番号 090-582-4997				
住所 〒800-0001 福岡県北九州市小倉北区城内1-1				
取り組みのURL <a href="http://www.city.kitakyuushu.jp/pop_portal">http://www.city.kitakyuushu.jp/pop_portal</a>				
■専門家の評価				
評議 □ひ羨めたい				
(専門家からのコメント) ■各種アクトン評議指標の改善も有効であり、大都市における熱意的な取り組み事例として評議できる。たゞ、介護予防担当者の意識改革など、大変な問題であるのが、事業対象者数も極めて少ない。是非としてこの効果を上げるために、対象者数の増加が望まれる。				

介護予防 - 取り組み情報(1/4)				
整理番号: 856 出力日時: 2010/03/26 11:29				
自治体名	北九州市			
取り組みの名称	特定高齢者生活機能維持予防事業(運動器の機能向上、栄養改善、口腔機能向上、用具による手当)			
ニックネーム	運動、「体力アップ教室」、栄養、「いきいき食事講座」、口腔、「おはいおはい口腔教室」、用具「こじこり手当」: 北九州交流デイサービス			
■取り組み概要				
一般高齢者を対象とした取り組み	<input type="checkbox"/> 特定高齢者生活機能維持予防の取り組み (パンフレットの作成、配布、講演会等の開催予定の告知等)			
特定高齢者を対象とした取り組み	<input type="checkbox"/> 地域介護予防活動会での取り組み (ボランティア等人材育成、介護予防に関する地域活動組織の育成・支援等)			
特定高齢者を対象とした取り組み	<input type="checkbox"/> 分譲予防のための取り組み (特定高齢者施設の利用促進)			
特定高齢者を対象とした取り組み	<input type="checkbox"/> 運動会での取り組み (特定高齢者施設の利用促進)			
特定高齢者を対象とした取り組み	<input type="checkbox"/> 特定高齢者生活機能維持予防のための取り組み (特定高齢者に対する施設の評価の実施)			
□ 上記のいずれにも当てはまらない				
■取り組みの背景、あるいは開始に至った経緯				
平成18年度、介護保険法の改正により創設された「地域主導事業」が取り組みの背景であるが、特定高齢者の把握を進めるうえ改めて、運動器の機能向上、栄養改善、口腔機能向上、用具による手当への取り組みを開始して取り組んでおり、各事業を通じて成果もあがっている。実験施設の増設や参加元の増加を図りながら事業を展開している。				
■取り組みのねらい、あるいは目標 (実績目標の実現) / 著見 (目標)				
主に高齢者を対象として取り組んでおり、地域主導事業は、口腔、口腔機能向上等があるとされている。そこで、運動器の機能向上等による手当を目的に、運動器の機能向上、栄養改善、口腔機能向上等の事業を実施し、高齢者のQOLを高めている。				

介護予防 - 取り組み情報(3/4)				
整理番号: 856 出力日時: 2010/03/26 11:29				
■参加者心懸けたために実施した点				
1. 特定教室を運営するための運営チケット配布時に、介護予防の普及啓発リーフレットを同封し、介護予防の普及について認識してもらう 2. 特定高齢者新規登録に対して、生活機能評議 (介護予防講評) 受診者と一緒に当該教室の室内チラシを配布し教室の内情について説明している。				
■他の工夫した点、うまくいった点、アピールしたい内容				
1. 特定教室を運営している事業者と受診者をセグメント化して運営している 2. 委託事業者ごとに型設計のフローを作成し、市に提出してもらうとともに、当フロー因を施設実施時に掲示してもらっている。				
■取り組みの主的目的				
□より効率的 □よりまあ効率的 □より効果的ではない □ほとんど効果はない □わからない				
■安全管理について検討している事				
1. 実施する事業者と委託している事業者と受診者をセグメント化して運営している 2. 委託事業者ごとに型設計のフローを作成し、市に提出してもらうとともに、当フロー因を施設実施時に掲示してもらっている。				
■これまでの達成度や課題について、評議するもの				
<input type="checkbox"/> アクトン化指導: 日標準歩歩、身体機能、又は口腔機能又は栄養改善状況、活動機能状況、基本チェックリストによる評議 <input type="checkbox"/> 「ほとんど」が改善し、特定高齢者ではなくになっている。 <input type="checkbox"/> 「ほとんどの」が改善し、特定高齢者ではなくになっている。 <input type="checkbox"/> ボランティアによる評議 <input type="checkbox"/> プロセス評議: 受託事業者の基準作成及び事業者への監査、事業見直しのための社説み等 <input type="checkbox"/> 中平20年度は、上記の指標についてすべて評議済み。				
■取り組みの全体を通して、今後の課題				
教室に参加することで向上した機能の維持を図ること。				

CSV形式でダウンロードした情報は、表計算ソフトや統計分析ソフトに取り込み、データ分析等にご利用ください。

(CSV形式出力サンプル)

C6	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
1	no	id	取り組みの名称	ニックネーム	取り組みの種類	5_運動器	5_栄養改善	5_口腔機能	5_その他	5_その他6_運動器	6_その他7_栄養改善	6_その他8_口腔機能
2	25	25	1.一般高齢者の自主的な集まり	1. 魁の場	1							
3	131	131	いきいきサロン事業		5	1	2	2	1	1	閉じこもり予防	
4	174	174	いきいき体力アップ教室		1							
5	485	498	いきいきサロン		5	1	2	2	2	2		
6	883	912	いきいき生活俱楽部		2							
7	914	945	「のひのひ・イキイキ体操」を中心とした地区や筋ちゃんくらぶ(導入編)・お		1							
8	1169	1210	いきいきサロン事業		1							
9	1299	1343	「いきいき百才体操」をツールとした介護予防高齢者筋力トレーニング教室		5	1	2	1	2			
10	1319	1363	いきいき百歳体操を主とした特定高齢者施設いきいき百歳ころばん塾		5	1	1	1	1	1	閉じこもり予防について	
11	1408	1453	いきがい事業	健康教室	1							
12												
13												
14												
15												
16												

## 介護予防の先駆的な取組に係る調査分析委員会委員

植田耕一郎	日本大学歯学部摂食機能療法学教授
大野 裕	慶應義塾大学医学部ストレス・マネジメント室教授
大渕 修一	東京都健康長寿医療センター専門副部長
草間かおる	国立保健医療科学院人材育成部介護予防事業推進評価室室長
近藤 尚己	山梨大学大学院医学工学総合研究部社会医学講座助教
安村 誠司	福島県立医科大学医学部公衆衛生学講座教授
山縣然太朗	山梨大学大学院医学工学総合研究部社会医学講座教授（委員長）
山口 晴保	群馬大学医学部保健学科教授